

八雲町役場庁舎等建設工事 実施設計中間報告について



役場新庁舎建設事業にかかる町民説明会を4月15日(月)午後6時から、はぴあ八雲において開催しました。

説明会では、原材料費等の高騰により建築工事費が増加傾向にあることから、工事費を当初計画の範囲内に収めるため、大屋根を含めた庇の位置を3階上部から2階上部に下げることとした修正案の説明を行い、参加いただいた皆さまのご意見を伺いました。

また、昨年12月に実施した公民館利用団体との意見交換で出された要望の反映状況を併せて報告しました。

(町民説明会の様子)



参加者からは、新しい外観デザイン案に対して、庇の位置を下げたことにより周囲の景観と調和がとれるようになった等のご意見をいただきました。

そのほかにも、積雪や騒音対策等の機能面に関するご意見をいただきましたので、今後、修正案をもとに詳細設計を進めていく中で検討していきます。

新庁舎外観デザインの修正



◎デザインを見直したことによるメリット

評価項目	効果
イニシャルコスト	木材の使用数量が減少し、経費が抑えられる
改修足場のコスト	庇の高さが18mから10mに下がったことにより、2階までの足場で済む
日常メンテナンス	2階庇の上部にメンテナンスバルコニーを設けることにより、簡易な清掃やメンテナンスが可能になる
木材の保護塗料	雨が当たる部分が減少することにより、木材部分のメンテナンス周期を5年程度延ばし15年に1回程度とすることができる
雨掛かり	雨天時における軒下の利用可能範囲が拡大し、幅広い利用が可能となる

【問い合わせ先】 総務課 ☎0137-62-2111